

103 豚の疥癬

担当	検査チャート
<p>家畜保健衛生所</p>	<pre> graph TD A["(1) 疫学調査"] --- J(()) B["(2) 臨床検査"] --- J J -- "(病変部痂皮)" --> C["(3) 簡易寄生虫検査"] C --> D["(+)", (-)"] </pre>
<p>病性鑑定施設</p>	
<p>判定・結果</p>	<p style="text-align: center;">(+)</p> <p style="text-align: center;">(-)</p>
<p>最終判定</p>	<p>疫学調査、臨床検査の結果を基に、簡易寄生虫検査の結果により本病とする。</p>
<p>その他</p>	

→類似疾病検査

- ① 飼料疹
- ② 湿疹
- ③ 豚のパラケラトーシス
- ④ 豚の伝染性膿疱性皮膚炎
- ⑤ 豚痘
- ⑥ シラミ、ハジラミ、ニキビダニ
- ⑦ 90 滲出性表皮炎(滲出性皮膚炎、スス病)

○ 病原体:ブタヒゼンダニ *Sarcoptes scabiei*

ウシシヨクヒゼンダニ *Chorioptes bovis*、*C. texanus*

(1) 疫学調査

- ① 劣悪な飼養管理、衛生状態
- ② 発生した場合、群のほとんどが発症
- ③ 発生経過が緩慢
- ④ 本病の発生のあった農場から導入

(3) 簡易寄生虫検査

- ① 痂皮を静置、加温、アルコール固定してダニの確認
- ② 10%KOH 処理法によるダニの確認

(2) 臨床検査

- ① 目の周囲、鼻、耳孔内、尾根部、四肢などの皮膚に紅斑、丘疹、水疱が出現
- ② 激しい搔痒感
- ③ 脱毛
- ④ 痂皮形成
- ⑤ 病変部位の境界が明瞭
- ⑥ 重症例では皮膚の角化と結合組織の増殖のために象皮様化
- ⑦ 重症例では一般症状の悪化